

## EM7160 CDM7160 評価用モジュール

### 特徴：

- ・ CDM7160 からの濃度測定データをシリアル信号、PWM 信号、電圧信号で出力
- ・ 専用 PC アプリで外部パソコンに測定データを保存
- ・ パソコン画面上に濃度データをグラフ表示
- ・ パソコン画面上のボタンで測定開始・停止を操作可能



### 概要：

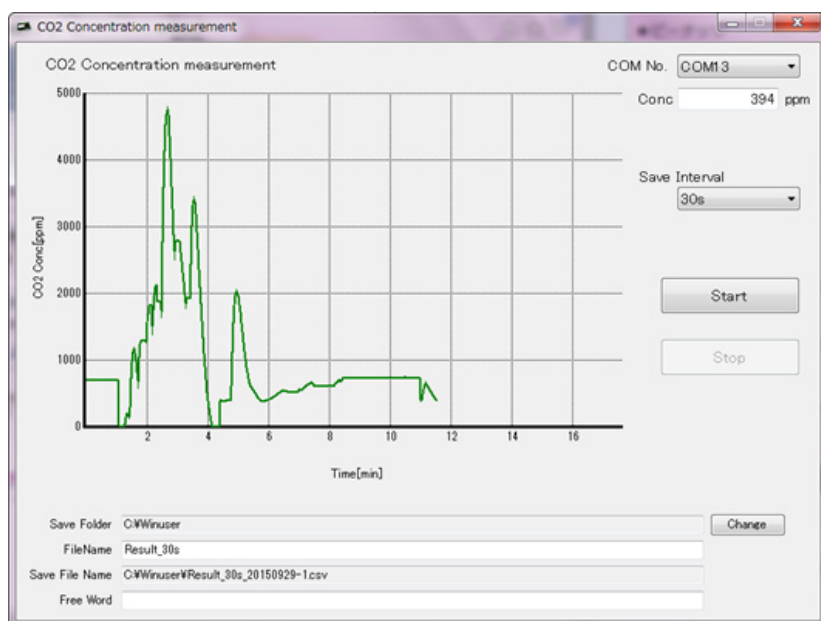
EM7160 は、二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>) センサモジュール CDM7160 の特性評価を容易に行うための評価用モジュールです。

本評価用モジュールには、シリアル通信規格で CO<sub>2</sub> 濃度測定データを出力する USB コネクタ、PWM 形式の濃度信号出力端子、および PWM 出力から変換した電圧信号の出力端子を備えており、CDM7160 の特性評価をすぐに始めることができます。外部パソコン

に専用 PC アプリをインストールすると、シリアル信号で出力した測定データをパソコンに転送し、モニター画面上にリアルタイムの濃度グラフ表示を行うことができます。測定データは、パソコン内に CSV ファイル形式で保存が可能で、測定終了後に Excel<sup>®</sup> (注3) などの表計算ソフトに取込んで加工することができます。

本評価モジュールの出荷時には、ピン端子付の CO<sub>2</sub> センサモジュール CDM7160 が取り付けられており、ピンソケットに取付けられた CDM7160 は容易に交換が可能です。(注1)

### 付属アプリケーションソフトウェア仕様：

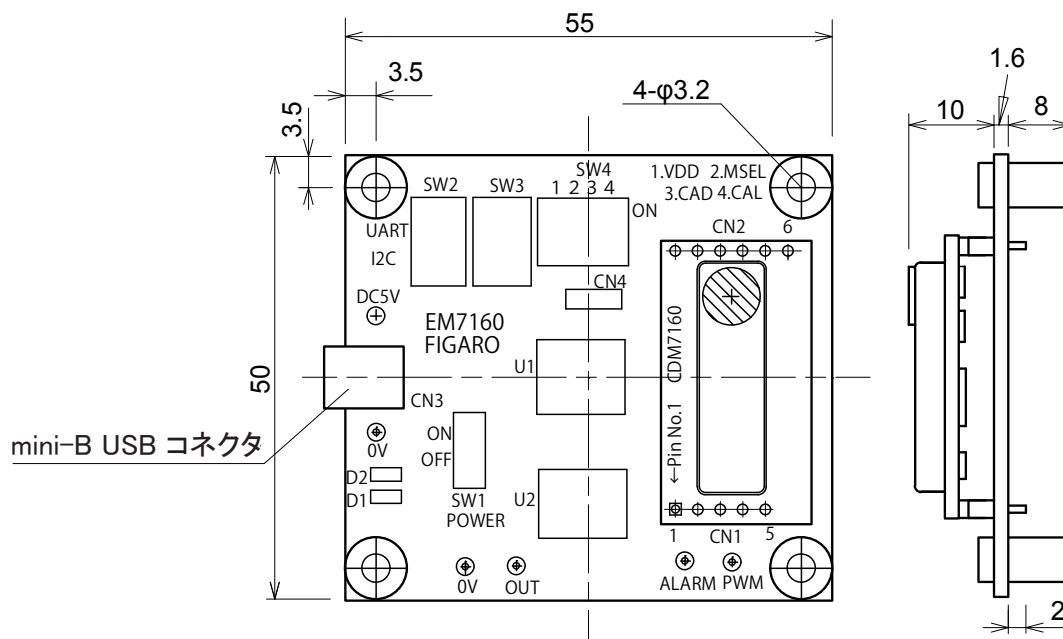


対応 OS	日本語版 Windows <sup>®</sup> 7, Windows <sup>®</sup> 8 (注3)
画面表示	グラフ表示 (0 ~ 5,000ppm) CO <sub>2</sub> 濃度測定値 (0 ~ 10,000ppm)
測定データ保存形式	CSV 形式
測定データ保存間隔	2 秒, 30 秒, 60 秒, 5 分, 10 分, 30 分 または 60 分
保存可能データ量	約 24 時間までの測定データを 1 ファイルに保存可能

### 規格：

形式番号	EM7160
名称	CDM7160 評価用モジュール
対象ガス	二酸化炭素
入力電源	USB コネクタ経由、または DC 5.0V
USB 出力	CO2: 0 ~ 10,000ppm に対応 (注2)
PWM 出力	デューティ比 0 ~ 100% (CO2: 0 ~ 5,000ppm に対応)
電圧出力	0 ~ 5V (CO2: 0 ~ 5,000ppm に対応)
警報出力	CMOS 出力 (1,000ppm 以上で High, 900ppm 未満で Low) (注2)
使用温湿度条件	0°C ~ 50°C, 0 ~ 95%RH (結露無きこと) CDM7160 を除く (注2)
寸法	約 50 × 55 × 19.6mm (突起部を含まず) 高さはスペーサーを含み、CDM7160 を装着時
標準付属品	CDM7160 CO2 センサモジュール評価用サンプル (ピン端子付き) 1個 USB メモリー (専用 PC アプリ、USB ドライバーインストール用) 1個 mini-B USB ケーブル 1個

### 構造及び寸法：



注1) CO2 センサモジュール CDM7160 を追加ご購入の場合は、CDM7160 に市販の接続用ピン端子を半田付け後、本評価用モジュールに装着して下さい。

注2) CDM7160 の仕様については、CDM7160 の製品情報をご参照下さい。

注3) Windows および Excel は、Microsoft Corporation の登録商標です。

### フィガロ技研株式会社

〒 562-8505 大阪府箕面市船場西 1-5-11



072-728-2560



E-mail でのお問い合わせ  
figaro@figaro.co.jp



www.figaro.co.jp

本資料の内容や製品仕様は、性能向上のため予告なしに変更することがあります。